

Chromebook の使用と持ち帰りについて

本校では、学習用端末 Chromebook について、次のように生徒に指導しております。

- 御家庭での毎日の充電に御協力をお願いします。
学習用端末は、健康観察や授業での使用とともに、課題等のやり取りや欠席したときの連絡手段として活用します。教科書やノートと同様に学習に必要な道具となっております。そのため、一定時間以上の充電が必要です。午後 10 時以降は使用をやめて、翌朝まで充電するよう、御家庭で御指導をお願いします。
- 学校と家庭で共通することは、次のとおりです。
 - 学習活動のために使うことが目的です。個人で使うインターネットサイトやゲームアプリに登録するアカウントとして使ってははいけません。
 - 他の人に自分の Chromebook を貸してはいけません。
 - 友達のアカウントを使用することは、法律で禁止されています。絶対にしてはいけません。
 - 学校で決められたアカウントとパスワードでのログインは、学校の Chromebook のみで使用します。配付されたアカウントを使って、自宅のパソコンなどでログインしません。
 - 学校から配付されたアカウントで、会員登録を行いません。また、自分の個人アカウントを使って、Chromebook でログインしてはいけません。
 - SNS や掲示板へアクセスしません。書き込んだ人を特定できます。相手を傷付けたり、嫌な思いをさせたりする行為をしません。
 - 使用するときは、言葉づかいや内容に十分気を付けます。
 - 学習に関係のないウェブサイトにはアクセスしません。どんなウェブサイトを見たのか記録が残ります。シークレットモードは使えません。アクセス履歴は、自分の Chromebook 上で消しても、管理者が分かる設定になっています。
 - ウェブサイトなどを見るときは、家族のいる場所で見ます。動画を見る場合は、先生が許可したものだけ見てください。不適切なサイトを見たり、コメントを書いたりしません。
 - 自主的な学習に使う場合の 1 日の最大使用時間は、2 時間以内とします。30 分に一度は目を休めます。オンライン授業の場合は、1 時間の授業が終わったら、目を休めます。

これからの主な学校行事

※予定は変更されることがあります

月	日	曜	学校行事等	月	日	曜	学校行事等
2	1	木	1, 2 年生家庭学習強調週間 (～2/14)	2	26	月	卒業生を送る会
	2	金	3 年生第 4 回定期テスト (～2/5)				卒業式前大清掃 (～2/29)
	9	金	1, 2 年生定期テスト前放課後活動停止 (～2/14)	3	1	金	3 年生同窓会入会式
	13	火	1, 2 年生学習補充教室				卒業式予行、準備
	14	水	1, 2 年生第 4 回定期テスト (～2/15)		4	月	第 45 回卒業証書授与式
	15	木	3 年生卒業式練習		6	水	1, 2 年生学習の確認テスト
	16	金	専門委員会		8	金	専門委員会
	19	月	生徒の集い		14	木	2 年生修学旅行 (～3/16)
	20	火	3 年生卒業式練習		18	月	2 年生振替休業日
	21	水	全校卒業式練習		19	火	生徒の集い
			地域表彰				新分団長集会
	22	木	全校卒業式練習	22	金		第 3 学期終業式
	26	月	3 年生卒業式練習				

見附市立南中学校学校だより 2 月号

南中だより

令和 6 年 2 月 1 日

教育目標 自主・協和・錬磨

電話 0258-62-0987 F A X 0256-62-0483

Mail minami@mitsuke-ngt.ed.jp

Homepage www.mitsuke-ngt.ed.jp/~minami/

大人になるための努力を⑨ 86,400 円に努力する自分 ～有限な時間を有効に使って～

南中学校長 有本 千晴

立春を迎える時期になったとはいえ、1 月に降った雪が道端に残っていたり高く積み上げられたりするのを見ると、また雪が降るのかなという心配が頭をよぎります。

さて、「冬来たりなば春遠からじ」という有名な言葉があります。これは、厳しい冬が到来したということは、暖かい春が来ることも近くなっているということを言っています。広辞苑では、「つらい時期を乗り越えれば、よい時期はその後に必ず来る」ということも書かれています。

2 月を迎え、3 年生は卒業式と進路決定を目前に控えています。義務教育を修了することの意味をしっかり理解するとともに、今まで重ねてきた自分の努力を肯定して、心身共に万全の準備をして、実力を発揮し、自分の選んだ道へ歩み出してもらいたいです。1, 2 年生は、3 年生から学校の伝統を受け継ぎます。そして、勉強も 1 年間のまとめをする時期です。期末テストを終えたこの時期だからこそ、これまでの学習を振り返り、今年度に教わったことを全て理解して進級することを目指して、残りの授業と家庭学習に引き続き頑張ってもらいたいです。

不思議なもので、大事なことの前になると「ここが、頑張りどころだ。もう少しやらなければ」と思いつつも、「もうやり残したことはないか」「いい結果が得られるだろうか」と先のことが心配になって、集中できなくなったり、計画したことが手に付かなくなったりすることがあります。

そのようなときは、「86,400 円をしっかりと使い切ろう」と考えてみたらどうでしょうか。このお金は、毎日皆さんに渡されますが、貯金ができません。その日に使い切らなければならないお金なのです。そう思うと、何に使おうか、どうやって使おうかと思ひ巡らすことになります。

実は、この数字はお金ではなく時間なのです。「時は金なり」”Time is money.” 1 日は、86,400 秒です。1 秒を 1 円として例えてみました。誰にでも同じ金額として与えられますが、「後から使おう」と思っても持ち越しができない有限な資源です。だからこそ、大事なもので、有効に使わなければならないのです。

このように考えることで、「私は、あと一歩頑張ろう」「半歩でもよいから粘ろう」という気持ちをもって、努力してほしいです。そして、「今、努力している自分」を自覚してください。結果だけを意識するのではなく、この時間に頑張って粘っている自分を認め、褒め、励ましてください。そうすると、気持ちが落ち着き、冷静になれるのではないかと思います。

今年の冬も寒かったです。しかし、その寒さが身に染みているからこそ、春の暖かさに何よりも喜び、感謝することができます。そして、冬の寒さにも意味があると感じることができます。

2 月は、季節の節目です。これからも、多くの困難や難儀なことがあると思います。保護者や地域の皆様の御支援をいただき、努力する自分を励ましながら、壁を乗り越え、生徒と共に新しい季節を迎える準備を進めて参ります。

第3回学校運営協議会

1月19日（金）に学校運営協議会を実施しました。協議の概要をお知らせします。いただいた御意見や御指摘を、今後の教育活動の改善に活かして参ります。※「→」に続く記述は、学校からの回答です。

1 2学期の学校評価について

(1) 【知】自りつ（立・律）のために必要な基礎的・汎用的能力の定着

- ① 分かりやすい授業にするために、黒板に授業の展開と時間の目安を書くことはとてもよいと思う。タイムマネジメントにつながると思う。
→ 生徒が「何が」「どの程度まで」分かるようになればよいかということ进行を明らかにするとともに、教師も教え方や時間、教材などを研究し、分かりやすい授業にする
- ② 1, 2年生の家庭学習の時間が1学期よりも増えた。3年生がやや少なくなったことが気になる。
- ③ 家庭学習をする時間帯は、指定されているか。朝に学習している生徒もいるかもしれない。
→ 学校では、学習する時間帯を指定してはいない。また、「学年×10分間以上」という目安に根拠があるわけではない。「平日は60分間以上、週休日は90分間以上」というように家庭学習の時間を設定するよう指導する学校もある。例えば、1年生なら、70分間×7日間＝490分間と（60分間×5日間）＋（90分間×2日間）＝480分間となり、10分間しか違わない。内容の定着のために、ある程度の時間をかけて、家庭学習で繰り返し覚えたり理解を深めたりすることは必要である。生徒は、自分の習い事や部活動の予定などを踏まえて、どの曜日に何分間学習するかを決めて、目標時間以上を計画的に学習するような指導をしてもよいのではと考える。

(2) 【徳】 自他共に落ち着いて教育活動に取り組むための行動特性の定着

- ① 大人でも「自分にはよいところがある」と答えられる人は少ないのではないか。中学生は、自分と他者を比較して「自分はできていない」「あの人みたいにできればいいのに」などという気持ちになることもあると思う。
- ② 以前は「反省会」などと言って部活動で指導すると、「（自分が上手く／しっかり／きちんと）できなかったこと」「失敗したこと」などを思い起こして、否定的なことを述べるが多かったように思う。今は「振り返り」と言うようにして、相互によくできたことを話すようを指導している。
→ 学校行事で、自分の「反省」の言葉に対して、「そんなことはない。あなたのよかったところは・・・」という文で周囲からの感謝や肯定的評価を伝える活動をした。周りの生徒が、予想以上に自分の言動をよく見て認めてくれたことが分かり、嬉しそうにしていた。他者が自分のよいところを見てくれていたという経験や褒めてもらった行動があると、それを意識するようになる。来年度は、学校行事などで相互に認め合う活動を増やし、計画的、組織的に取り組みたい。

(3) 【体】 自他の心身の健康維持と体力向上を持続させる意識の定着

- ① 家庭学習をしているときも、メディアを開いている。
→ 割合（％）の数値はC評価だが、1, 2年生は1学期に比べると20％程度改善した。「My健」の取組を継続したい。

(4) 【地域】 主体的に地域に貢献する活動を通して育むふるさとを愛する心の定着

- 「地域貢献活動」（9月）に対する肯定的評価はとても高かったが、それ以外の「地域の行事に積極的に参加した」ということに対する評価が低かったと思う。来年度は、校区内のコミュニティが開催する活動へのボランティア参加を全校体制で推進する。学校評価の質問



を具体的にしたり、地域貢献活動の評価を示したりすることも検討したい。

2 令和6年度の教育活動について

- (1) 手挙げ式ボランティア活動について、コミュニティに限らず、町内で実施する行事や活動に中学生からも参加してもらいたいと思うことがある。学校の窓口を周知してもらいたい。
→ あらかじめ予定されている活動や行事以外でも御連絡をいただくことがあるかもしれない。生徒会が主体となって、生徒に積極的に参加を呼びかけたい。学校の担当教職員や連絡方法などは、新年度早々に周知したい。
- (2) 学校のきまりの改善について、何をどの程度までにするか。生徒に「自分たちがどうしたいか」をしっかり考えさせてもらいたい。

令和6年度生徒会総務局員、専門委員長任命

12月11日（月）に生徒会三役を、1月26日（金）に生徒会総務委員と専門委員長を任命しました。令和5年度は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが変わり、制限なく教育活動ができるようになりました。しかし、学校行事の変更や教育活動の制限をしなければならないこともありました。来年度も、同じような状況があるかもしれません。生徒会のリーダーとよく話し合いながら、生徒の活動や活躍の場をできる限り確保できるよう努めます。※氏名は紙面に掲載しました。

生徒会会長	
生徒会副会長	
総務局員	
応援団長	
放送委員長	
図書委員長	
環境美化委員長	
福祉委員長	
保健委員長	



一月二十六日（金）に、生徒会長が総務局員と専門委員長に委嘱状を渡し、令和五年度役員から令和六年度役員に、生徒会のファイルを引き継がれました。

学校ホームページ

11月から新しくなったホームページでは、次のことを御覧いただけるようにしました。学校からの重要なお知らせを掲載することもあります。お気に入りの登録するなどして、御活用ください。

URL：<https://www.city.mitsuke.niigata.jp/site/minami/>

【学校の様子】（新着）：毎日1つずつ、教育活動や生徒の様子、校舎や校地内のことなどを取り上げてお知らせします。

【学年の部屋】：1～3年生の学年だよりを、毎週金曜日に掲載します。学年からの文書を掲載することもあります。

【お知らせ】：年間行事予定、月ごと予定、学校だより、給食だより、保健だより、各種届出を掲載しております。各種届出は、生徒旅客運賃割引証発行願（学割発行願）、療養解除届、登校許可証明書、給食に関する届、部活動に関する届、オンライン授業に関する届が掲載されております。

